

物流技術管理士資格認定講座 2015年度結果報告(その1)

～物流技術管理士の認定者が10,000名を突破!～

2015年度の物流技術管理士資格認定講座は、2016年3月25日(金)の第118期認定証授与式をもって全日程を終了いたしました。2015年度は、新たに394名の物流技術管理士が誕生し、資格取得者累計は10,107名となり、1993年の開講以来、認定者数が10,000名を突破いたしました。ここでは、2015年度に開講した第114～116期の各期にて最も優秀な成績を収められたみなさんの、本講座を受講しての感想をご紹介します。(第117、118期につきましては、次号でご紹介いたします。)

第114期(2015年5月20日～2015年10月23日:東京開催)

(株)オカムラ物流 堀 泰治 氏

1. 受講目的

私はオフィス什器を主とするメーカーの物流子会社の企画部門に所属しております。本講座ではロジスティクスの考えのもと、全体最適を図るために何をすべきかを学ぶことができ、今後の物流企画業務に生かすことができると考え受講しました。



2. 本講座を受講して有用だったこと

本講座の座学では物流業務全般に必要な知識を体系的に学ぶことができ、またグループワークでは実際に学んだ知識を演習することで、物流業務を正しく理解する下地ができたと感じています。その結果、これまでに自分自身の業務の中で得た知識を正しく整理でき、また未経験の分野に関しても一定の知識を得ることができたと考えます。日常業務をこなしながらでは難しいことですので、非常に有用な機会でした。

3. 今後の抱負

現在、トラックドライバー不足を起因とする供給面で課題を抱える一方で、2020年オリンピックまで増加する物量に対応しなければならないという非常に難しい局面にあると考えます。本講座で得た知識を実際の業務の中で活用することで、この難しい局面を乗り越えるのに貢献できればと考えます。

最後に、ご指導いただきました講師の方々、講座を円滑に進めるためご尽力くださった事務局の方々、受講を後押ししていただいた職場の皆様方にお礼を申し上げます。

第115期(2015年6月10日～2015年12月11日:大阪開催)

(株)エコネクト物流 志賀 拓郎 氏

まずは、本講座主催のJILSの方々、指導いただきました講師陣、共に学んだ同期の方々、投資してくださった会社、期間中にフォローをしてくださった上司・同僚に感謝申し上げます。



1. 受講目的

当社は住設・建材を卸販売する商社の物流子会社です。親会社から独立した理由は、この業界に特化した3PL企業をつくり、物流の観点から住宅産業の発展に寄与するためです。ミッションを掲げた以上は、業界のリーディングカンパニーを目指していますが、私は物流の経験が浅く、まずは体系的に知識を習得したいと考え、受講に至りました。

2. 本講座を受講して有用だったこと

経緯は既述した通りであり、その目的に関しては最適であったと感じています。基本的な言葉の定義から実務的な輸配送管理等、わかりやすく整理されており、大変有意義でした。しかし、それ以上に有用と感じたのは「思考法」です。講座ではグループ演習が複数組まれており、「そもそも問題はどこか?」という問題発見能力から、解決手段へのアプローチまで一貫して学ぶことができました。これは知識以上に今後の実務においてあらゆるシーンで活用できると感じています。

3. 今後の抱負

住宅産業を取り巻く環境は厳しさを増しております。しかし、本産業における物流は改善の余地が多く、この観点からのアプローチに十分な可能性を感じております。学んだ知識・スキルを活用し、住宅産業の発展に寄与できるよう精進してまいります。それが社会全体における物流技術管理士の価値向上にも繋がるものと信じております。

第116期(2015年9月9日～2016年3月4日:名古屋開催)

テクノポリマー(株) 道端 亜由美 氏

1. 受講目的

本講座の内容が「物を運ぶ」ことだけでなく、倉庫関連や在庫管理など多岐に渡っており、私自身にとって未知なる世界を把握するとても良い機会だと考えました。新たな知識を有することで自身の弱点であった「課題形成力」を高めることを一番の目的とし、受講させていただきました。



2. 本講座を受講して有用だったこと

大きく2つあります。1つ目は本講座で教わった分析手法や改善例は、当社の業務に置き換えて活用できると感じたことです。2つ目は同期受講生の方々とリアルな情報交換ができたことです。倉庫管理や輸配送の現状を知ることで、関連会社とコミュニケーションをもっと取るべきだと反省し、視野を広げるきっかけになりました。

3. 今後の抱負

物流業界共通の課題である「トラック（ドライバー）不足対策」をはじめ、コスト削減だけでなく顧客に高い評価をいただけるように物流品質をさらに高めていきたいと考えています。そのために、私自身が学んだ知識で改善を提案していくこと、また、自部署のメンバーにも知識を展開し、課員のスキルUPを目指す活動を行っていきます。

最後に、私が資格を取得できたのは自身の力だけでなく、講師の方々、受講生の皆様、職場の皆様のおかげです。半年という長い期間、本当にお世話になり有難うございました。

2015年度開催報告

2015年度開催概況 / 「物流技術管理士」認定者数

開催期	開催地区	開催期間	認定者数
第114期	東京	2015年5月20日～2015年10月23日	121名
第115期	大阪	2015年6月10日～2015年12月11日	51名
第116期	名古屋	2015年9月9日～2016年3月4日	43名
第117期	東京	2015年9月16日～2016年3月18日	128名
第118期	大阪	2015年10月6日～2016年3月25日	51名



認定証授与式

2015年度受講者データ

